

## 2. 活力ある林業の振興

森林施業計画に基づき山林を守る取り組みを進め、森林の持つ保水能力等の公益的機能を十分に発揮できる環境整備と林業活性化に必要な関連事業の支援を進めます。

森林組合等が行う森林施業の受委託促進と啓発活動の推進と、林業団体の育成強化に努めます。

需要の動向・地形・地質にあった樹種の植林等、長期計画に基づいた造林に努め、良質な木材資源の確保のため下刈・枝打ち・間伐等を実施します。

保安林などの重要な松林の保護のため、松くい虫防除のための農薬の空中散布・伐倒駆除・樹種転換事業については、効果を検証しつつ、生態系の破壊につながらないように配慮します。

特用林産物であるシイタケや木炭の生産振興を図るとともに、公共建築物や一般住宅への地元産木材利用を進めて、木材加工製品や木質バイオマス製品等の製造・販売拡大など活性化に努めます。

国道・県道及び町道との有効な連携をもたせた林道（広域基幹林道、一般林道、作業道）等の林業生産基盤の整備を行うとともに、作業の機械化と森林の適正な管理など県と協力して進めます。



### 3. 商工業の振興

企業誘致計画に基づく優良企業の誘致を進めて就業機会の確保により、南部町の活性化に努めます。

また、企業用地造成計画に基づき、工業団地等の計画的な拡張などの基盤整備を進めます。

電子商取引への対応や情報技術を活用した経営革新の取り組みを支援します。

情報化社会における中小企業の競争力の強化を進めるとともに、町内各企業との定期的な懇談会の開催や実態調査を行いながら、各企業の抱える問題や要望などの実態把握と的確な対応に努めます。

地元商店や企業の発展については、地域住民の生活と密着した利用しやすい商店づくり・親しみやすい企業を目指します。

また、商工会と商店主との連携を強めて、交通手段を持たない高齢者や子どもたちへの利便性や賑わいの拠点とし、町内で買い物をするよう意識改革進めて地域振興の協力を求めます。

商店や商店街の果たす役割や必要性を確認し合いながら、商業と地元商店を守り育てる運動を展開して商工会組織の強化・拡充に努めます。

商工会や企業の新商品・新サービスの開発や新たな生産・販売方式の導入など、経営の向上を図る経営革新の取り組みを支援します。

また、財団法人南部町地域振興会「緑水園」等周辺施設、及び南部・伯耆地域振興株式会社「野の花」の健全経営に努めます。

### 4. 観光の振興

「とっとり花回廊」や越敷野地区周辺、朝鍋湖周辺と緑水湖周辺を観光路線として集客に努めて特産品の有利販売を行い、町全体の潤いと活力の向上を目指します。

宿泊が出来る施設「緑水園」とその周辺の交流宿泊施設など、町内施設を連携させた滞在型・交流型の観光を進め、集客率の向上に努めます。そのための「緑水園」等既存施設の改築等を検討します。

新町の観光協会を設立して会員と連携して活動を進め、町内の観光振興を目指すとともに、近隣市町村と連携して広域観光も進めます。

また、農業体験や観光農園など戦略的な観光農業を検討します。

南部町ホームページの内容の充実と、さまざまなメディアの

効果的な活用により、観光客の求める町内情報を的確に提供するとともに、観光客に分かりやすい観光案内版の設置と、地域資源を活用した体験型交流活動を進めて地域の魅力の向上に努めます。

また、観光やイベント等を通じて商工業との連携を進めて持続的発展を目指します

地域のイメージ向上と地域経済への波及効果が期待できる地域主体のイベント開催を支援します。

無菌培養等の生物工学技術を活用した”ふうらん”栽培や、富有柿・20世紀梨・いちじく等の加工による商品開発を研究して観光資源としての活用に取り組みます。

## 5. 畜産の振興

多頭飼育農家の牛舎建設等、畜産農家の繁殖牛の導入を支援するとともに、有機農業推進のための堆肥処理施設の整備を支援します。

乳用牛の全国的な生産過剰傾向の中にあって、適正規模飼育による省力化、良質粗飼料の確保と高能力牛の育成等により、生産性の安定と酪農家の所得向上に努めます。

また、肉用牛については、輸入自由化と激化する産地間競争に対応するため、研修会や指導会などを利用して飼育管理技術の向上と鳥取和牛の生産振興に努めます。

さらに、繁殖肥育一貫経営への移行を進め、安定経営の確立を進めます。

